



The Ys Men's Club Of Kyoto-Capital

2007 5

Bulletin

2007. 5. 1. 発行
第24巻 第11号 通巻286号

(CLUB OFFICE)
京都 Y M C A
〒616-8502 京都市伏見区中津
電話 (075) 231-4388

THE ONLY CLUB OF THE KIND
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

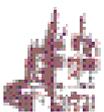
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 28 Sep. 1903

クラブ主題 の関係! — 横並びの「和・輪・環」 —

国際主題	「愛をもって積極参加」	"Active Participation with Love"	IF: 池田 博司
アジア主題	「参画、そして感動を!」	"Participant and Inspiration"	AF: 佐藤 敏夫
西日本区主題	「一人はみんなのために、みんなは一人のために」	"One for all, all for one"	RD: 本木 繁三 (大阪東區)
京都府主題	「百花繚乱 一京都部一」		OG: 土橋 隆二 (京都七区)
イベント主題	「ファミリーで参加しよう フェイスダム 世界の愛が見えてくる」		530: 400 祥子 (大阪東区)

会長/大門 和彦
副会長/堀 本 純 夫
専任員 一
書記/山田 英 毅
会 計/香山 章 尚



『主は闇の中に隠されている秘密を明るみに出し、人の心の企てをも明らかにされます。』
(コリントの信徒への手紙 第4章5節)



昨年と違ったブリテン作りの一年間

広報・ブリテン委員長 吉井 崇文

入会して少し時間もたちクラブの雰囲気にも少しは慣れてきたかなという、一番気が緩んでいる時期に、大門会長から「委員長やってみませんか?」と突然のお誘いを頂き「はい!」と二つ返事。
気持ちでは、大分迷っていたのですが何故か口が…。京都キャピタルクラブに入会させて頂き、1年もたない内からこのような大役をさせて頂くと、思ってもいませんでした。
広報・ブリテン委員でさえ何をしている委員会かも分からない状態でした。しかし、委員に前会長の竹田さん・担当三役に大門会長という事で気持ちは凄く楽でした。
やるからには、去年とはまた違った事をやってみようと思い色々考えた末に読みたくなるブリテン目指しブリテンを作っていく。皆さんのプライベートな記事

をと思い、「人生の名シーン」をテーマにして皆さんの過去にあった事、印象深い出来事、価値観、過ごされて来た時間等を書いて頂ければと思いこのテーマにさせていただきました。
基本的にこのテーマは、僕自身が皆さんの事を知りたかったというのがあるのですが…。このテーマを出した私が言うのも何なのですがかなり難しいテーマだったように思います。自分が書く時は、本当に悩みました。
もう一つ、1年間を通して取り組みたかったのが、他クラブの情報をブリテンに掲載しキャピタルのメンバーに伝えていければと思い、取り組んできました。
7月号から作らせて頂いてあと、残り2号となってしまいましたが最後まで無事にブリテンを皆さんに発行できますよう頑張っていきます。
人に原稿を依頼するのはいいのですが、原稿を書くのはどうも苦手みたいです。

西日本区 強調月間

5月 LT

国際奉仕団体であるワイズメンズクラブのメンバーとして、それぞれの立場での指導力をつけるために、常に奉仕の現場に立ち研修と研鑽に励みましょう。
森本榮三 理事

4 月 報 告	 会員出席	 即ポイント	 ニコニコ	 ファンド	 献血	 125周年
	在籍者数 30名	切手 0g	第一例会 15,000円	その他 22,100円	献血成分 0cc	第一例会 0円
	第一例会 22名	現金 0円	第二例会 11,000円		成分累計 800cc	第二例会 2,520円
	メネット 8名	累計切手 0g	累 計 209,000円	累 計 778,386円	成分累計 1名	累 計 113,195円
	特別メネット 1名	累計現金 0円				
ゲスト 24名	J W F 0円					
第二例会 25名	JWF累計 10,000円					
出席率 90.0%	F F累計 0円					

出席第一・時間厳守・寝睡・奉仕・古切手収集

4月第一例会

2007年4月7日(土)~8日(日)
於 醍醐寺 雨月茶屋・涉成園 枳殻邸

桜を堪能した楽しいIDBCを終えて

香山 章治

平成19年4月7日、京都は桜満開という1年で一番素晴らしい季節に、東京ワイズメンズクラブの皆様23名を京都駅でお迎えし、楽しみにしていたDBCがスタートとなりました。その日の京都駅は、人・人・人・すごい人やなあ~、さすが観光都市京都だと思いました。

皆様がお揃いになったところで速やかに移動し、京都駅前ルネサンスビル『福幸』にて交流昼食会が行われました。大門会長のご挨拶と共に楽しく食事が始まり、腹ごしらえが出来たところで外へ出ると少し雨が落ちてきましたが、山科の疎水沿いの桜、毘沙門堂、醍醐寺の桜と、桜を目一杯堪能しました。18時よりメインイベントで『花見例会』と称し、東京クラブDBC合同例会が醍醐寺『雨月茶屋』にて行われました。

橋本さんの名司会のもと、大門会長本日2回目のご挨拶から始まり、各クラブの会長よりメンバー紹介、次期山田隆之会長より元気いっぱい乾杯をもって大宴会のスタートです。1年ぶりの再会ということで、メンバー同士ワイワイガヤガヤ色々な話を聞かせて頂きました。

又、昨年度のエルマークロウ賞を受賞された松本良三さんが、喜びの声をスピーチされました。この賞はメンバー皆様のご活躍で受賞した輝かしい賞ということなど、上品なスピーチをして頂きました。

宴もたけなわとなりニコニコタイム。お酒の勢いもありニコニコ合戦。ジョークも交え、笑いのある楽しいひと時となりました。

最後は、茅野徹郎東京クラブ会長より、時間の長さより中身の濃さが重要というお話で締めさせて頂きました。

翌日は一転快晴。宿舎の西本願聞法会館にお迎えに出向き、イースターの礼拝組は北山教会へ、別組は東西本願寺を見学して涉成園で合流の後、お庭を散策し、お庭を見ながらの枳殻邸での交流昼食会が行われました。大門会長3度目のご挨拶。いつもユニークなお話で、必ず笑いを誘うのはさすがです。ここ

で最後の交流とあって、また皆様色々な情報交換や、来年のDBCのお話で盛り上がりました。そして最後に記念撮影。

「あっ、チョット待って...!!」

西日本区へ出席していた石倉さんがぎりぎりシャッターチャンスに間に合った...

「カシャ！」

めでたしめでたし。楽しいDBCは無事に解散致しました。

何はともあれ、交流委員長を始め委員会の皆様、お疲れ様でございました。

2007年4月9日

京都キャピタルクラブ
大門 和彦 会長様

謹 啓

すべてが素晴らしく、有意義であったDBCの合同例会をアレンジして頂き本当に有難うございました。

お心尽くしの食事、満開の桜、まさに古都京都ならではの春を十二分に堪能して、東京クラブのメン・メネットは帰京いたしました。特に、若さ溢れる、元気な会の運営は、多少平均年齢の高い東京クラブとして、大に見習うところがありました。

森常夫交流委員長様始め皆様の、至れりつくせりの、心温まるご配慮に深く感謝申し上げます。どうかよろしく謝意をお伝えください。

来年は、東京クラブがホスト役を務めますが、皆様のご厚情やアイデアに負けぬよう努力するつもりです。

京都キャピタルクラブのますますのご発展と、皆様のご活躍を祈念申し上げます。

謹 白

SEE YOU AGAIN IN TOKYO

東京クラブ 会長 茅野徹郎



疎水の桜



毘沙門堂前の佐藤謙蔵さんと庄司翠さん



おにぎりをもらい嬉しい山田英樹さん



懇親会場



プレゼント交換 左より森・吉岡交流委員長 大門・茅野会長 磯田・山口メネット会長 藤好さん



森さんご苦労さま...と露崎さん



雨月茶屋で記念の一枚



唐門前にて



涉成園 全員集合



枳殻邸での昼食 茅野会長挨拶

参加者

東京クラブ23名 上原靖弘、上原玉音、郡山千里、郡山偕子、田中博之、田中直美、松田俊彦、松田 薫、庄司征彦、庄司翠、松本良三、松本倫子、吉岡紀久雄、吉岡富久子、佐藤謙蔵、持田二郎、長澤山泰、露崎昌枝、磯田幸子、佐藤茂美、茅野徹郎、山中秀男、山中ちあき

大阪なかのしまクラブ 藤好基子

キャピタルクラブ32名 石村吉宏、内廣 健、内廣嘉子、大山孜郎、岡村直人、岡本尚男、岡本 都、勝山廣一郎、勝山憲子、金原弘明、香山章治、菅原縦一、瀬本純夫、大門和彦、大門洋子、竹田博和、竹田倫子、田中雅博、仁科保雄、仁科節子、橋本眞一、幡南 進、森 繁樹、森 常夫、八木悠祐、柳 慎司、柳早知子、山口雅也、山田隆之、山田英樹、山田とも子、山口弘子



これだけに間に合った石倉さん 涉成園にて

東京クラブ 庄司征彦さんからの写真も一部収録しました。

訃報

第29代日本区理事 田中 眞さん(東京クラブ)が4月14日に逝去されました。キャピタルクラブ設立時の理事で大変お世話になりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

聖句の解説 神が隠れた所に在って、隠れたものを見ておられる、ということほど、私たちにとって大きな慰めはないでしょう。人に誤解され、中傷され、無実の罪をさせられ...ということが日常行われている現在の世の中です。

自分に罪がなかった、ということが神に知られていればいい、というだけでなく、世間は知らなかったけれど、自分はその時、あのような恐ろしいことをやりかけていた、ということを知っていてくださるのも神なのです。しかし私はその恐ろしい考えを実行しないで済んだ、その喜びと感謝を捧げられるのもまた神だけなのです。

何が何でも、神だけは私を理解してくださることが必要なのです。

4月第二例会

YMCA 理解に少し前進

ブリテン委員長 吉井 崇人



中村彰利さん

東京クラブとのDBC合同例会も終わり少しホッとした雰囲気を感じました。この日は、YMCA サービス委員会によって各テーブル事に「YMCAとワイズの関係について考えよう」というテーマで議論して発表する企画でした。

よく考えてみるとそんな事は、今迄考えた事ありませんでした。自分が、YMCAの正会員ではなく、維持会員であることでさえこの日に知ったのです。今迄はてっきり正会員だと思っておりました。

真剣に話されるYMCAの事は、いつもの例会とは一味違う感じで知識の少ない僕には凄くいい勉強になりました。この事を、壇上

で発表する担当だった私はノートにメモ書きをし発表に備えていったのですが、いつもながら人前に立つといたい事の一割も上手く言えない自分がいました。沢山良い意見があったのですが、なに一つ発表できませんでした。

講演者はYMCA職員の中村彰利さん、松尾隆幸さんでした。

全てのリーダーがボランティアでされている事にビックリし、色々な事を子供たちに教える活動をされている事を聞き、自分



松尾隆幸さん

2007年4月17日(火)

於 ウェスティン都ホテル京都

の19~20歳の時間と比べると、リーダーがとてつもなく貴重で有意義な時間を過ごしているんだなと思います。少しうらやましいような気もします。しかし、リーダーたちの活動の支援をさせていただいている事をうれしく思います。YMCAと自分の関係が少しわかったような気がします。普段の例会とは少し違った有意義な例会でした。

以下は各テーブルの発表抄録です。

- 年齢の離れている人の付き合いはあまりないが、YMCAの若いリーダーとワイズメンとのふれあいがあることで、リーダーシップが育つのではないのでしょうか？
- YMCAも自分たちの活動をもっとPRされたほうが、ワイズメンにとっても、奉仕活動に寄与しているという気持ちにさせられると思います。
- YMCAは青少年の活動はたくさん充実しているが、これからの高齢化社会に向けて、高齢者の方のプログラムを考えられてはどうか？ また、高齢者と、子供たちとのふれあいのプログラムも今後考えていけるのではないのでしょうか？
- YMCAはどういう団体になるのですか？
- なぜ、リーダーは多くの時間を使って、子供のために一生懸命活動ができるのだろうか？
- 学校教育に欠けているところをYMCAが担っているように思った。
- ワイズメンはYMCA運動を広く社会に広報し、YMCAを支えていることを自覚して行動することが求められると思った。

釜山ベゼルクラブ&光州ベゼルクラブ DBC 締結式に参列

仁科 保雄

石村 吉宏



文理事 右と会食

3月3日韓国東部地区光州ベゼルクラブと南部地区釜山ベゼルクラブとの間でDBCの締結式が行われ、これに参加するようにと招待を受け、キャピタルクラブから私たち夫婦が出席しました。

金浦空港に金会長、金副会長、鄭時來長老、李 IB

C委員長の出迎えを受け、あくる日の予定の指示を受けました。土曜日早朝よりバスで光州まで移動し、光州のクラブと式場で合流し式典の始まりを待ちました。

東部地区の総裁(日本では理事)一行を迎え、約80名位の出席者で式典が執り行われました。大変厳粛な中でDBC締結が両会長の署名によって行われ、総裁よりワイズの発展のために努力を惜しまないよとの長い挨拶がありました。

いつもながら日本と韓国のこういった式典の持ち方の違いが鮮明に出て、いかにクラブが兄弟になるという気持ちが強いかを感じさせられた式典でありました。

大門会長よりお預かりしたお祝いを金会長にお渡しいたしましたことをご報告申し上げます。

幻想的な夜桜フェスタ

4月22日(日) リトリートセンター

天気予報通りに、朝から細かい雨が降り続く日曜日となりました。

夜桜フェスタには雨が似合うのでしょうか？しかし、屋台のいい匂いが漂い始めた17時の開始に近づくにつれて、雨も小降りになり、止んできました。

今回は、グリーンホーンジャズオーケストラというビッグバンドの演奏で始まりました。ビッグバンドならではの迫力がリトセンの雰囲気をもくし、盛り上げて行きます。

食事のお弁当はありませんでしたが、京都部各クラブの屋台の料理は美味しく、種類も豊富でした。続いての出演は、レゲエDJとダンスのエバーライジングというグループで、レゲエミュージックと女性二人のセクシーなダンス。男性陣の目は釘付けでした。

暗くなった19時5分からカウントダウンで照明が点灯され、昼間とは違って、満開になった妖艶な桜の姿が浮かび上がりました。

2度目のステージとなった、グリーンホーンジャズオーケストラによる、「川の流れるように」は何故か心に沁みました。最後の曲は「Young Man YMCA」参加者全員によるYMC Aの身振りで大いに盛り上がり終わりました。

参加者 山口、コメット、山田(英)、メネット、コメット2名、田中、メネット、コメット、柳、メネット、柳父、石倉、石村、神崎、菅原、金原、山田(隆)



人生の名シーン

四つの名シーン

柳 慎司

1960年2月7日に柳家の長男として、この世に誕生し、はや47歳になります。

思い起こせば、これまで、大なり小なり良い事、悪いこと、色々な名シーンがあった様に思います。記憶している年齢からすると、脳裏に残るのは大雑把ではありますが、高校を卒業し、夜間大学を選び昼間は家業の建築業に従事するにあたり、両親と夜遅くまで相談し、決断した事でしょうか。現在もこの職業に至っている事は人生に於いて重大な決断の時が名シーンであったと思います。

次に、結婚一年前の母の死でしょうか。父親は父と言うより、私のなかでは、親方の存在でありましたので、色々なプライベートな相談事はまず母でした。今思えば相談と言うより、心配事の種ばかり蒔いていました。結婚し、子供が誕生し、ようやく本当の親の有り難味、気苦労を知りましたが、親孝行をしたいと悟った時には母親は居ません、これほど残念に思う事はありません。

次は、我がメネットとの出会いそして結婚です。彼女の親戚の方がスポンサーですから、結婚がなければ、ワイズに入会する事も無く、こうしてプリテンなるものに原稿をよせる事も無く、多くのワイズメンに共感する事無く、平凡な夜を過ごす事になったでしょう。ワイズ暦13年...京都部の役職について、クラブ会長も経験させて頂きました。

今思えば...平成5年9月7日第一例会（京都パークホテル）で当時の仁科会長よりバッヂを装着して頂いた瞬間が、まさに私の名シーンのひとつでもあります。

これからの人生一つ一つかみ締めたい

山口 雅也

人生の名シーンという題はやはり取り組んでみるととても難しい話題です。できることなら達成感のある良いシーンを書きたいところですが、思い出というものは、良きに付け、悪きにつけ、時がたつにつれてそのみずみずしい思いが少しずつ色褪せ、そのときの感情や感激もまた徐々に薄れていってしまうもののように思います。わずか生まれて40年そこらでそこまで枯れたことを言わなくてもいいのにと自分でも書いていて思います。性格でしょうか？

「ピンチはチャンスなり」という言葉を聞かれた方も多いとは思いますがまさにその通りだと思います。自分でもこれはダメだな、と思ったとき、人間は心底考えますし、そんなときには人の話に心底素直に耳を傾けるものです。

私が会社の代表を引き継いで10年になります。ちょうど5～6年目の頃が一番きつかったです。今までなんとなく「こうしていればいいたろう」という漠然とした仕事のやり方をしていたのと、周りの人に頼っていたことが原因でした。そんな途方にくれているときに、20代前半から入会していたある会の友人、二人がくれた言葉にひどく助けられたものです。

「その人に降りかかってくる問題は必ず解決できるから降りかかってくるのであって、解決できない問題はその人には降りかかっ

てこない」という言葉によって、すべてを肯定して受け入れることができましたし、「楽は望むな苦労は承知。苦労し甲斐のある人生」という言葉で、「そうや、俺は今長い人生の真っ只中を生きているんや」とええ格好ではなく心底思っただけがんばりました。お陰さまで、今まで見えてこなかった自分の会社の強み、弱みを改めて見直すことが出来、新たな仕事を生むきっかけともなりました。

そんなことで、人生の名シーンはやはりこれからの人生で一つ一つかみ締めて、楽しんでいきたいと思っています。

来期のYMCA サービス主査を名シーンに？

竹田 博和

人生の名シーン？ へ～～そんな無いなあ～。もう48年も生きてるんやからなんかあるやろと思うんやけど...

何かスポーツに打ち込んで活躍したわけでもないし、受験もそれなりに勉強してそれなりに進学。就職も親が手ぐすねを引いて待っていた家業を継ぐことで解決。小学生が「おっちゃん今日のパンおいしかったわ」と言ってくれる瞬間がプチ名シーン？ 恋愛をするわけでもなく見合い結婚。子供が生まれたときは流石に嬉しかったですね。何時間も生まれたての子供の顔を見ていたりして。

そうこうしている間にキャピタルに入会。そういえばその頃から色々なことに興味がわいて趣味が増えていったような。そうそう80cmの鯛を釣ったことは名シーン？ いやいや私にとっては90cmオーバーが目標です。

でもワイズに入って自分自身が変わっていていることは確かかな。だって主査なんか拝命してしまったんですから。そうですね、私の人生の名シーンは来期Yサ主査の1年の間に訪れる、いや是非訪れるようにしなければいけない、そんな気持ちであります。

野球との出会い

幡南 進

26年前、15歳の夏、和歌山県、紀三井寺球場での思い出です。中学野球夏、近畿大会1回戦。延長8回ツアーアウトランナーなし。初球レフト線3塁打、次のバッターが初球センター前ヒット。サヨナラ負け。中学校最後の試合がチームメイト全員の膝を落として終わりました。一瞬の出来事で、全員がその場で泣き崩れました。

私が野球と出会ったのは中学の二年生でした。それまではバスケットボールをしていましたが、一年から二年にあがるとき、中学位の独立。新中学第二期生として在学すると同時に野球部にも変わりました。最高の指導者とチームメイトの出会い。記録にも記憶にも残る中学生活でした。

今思えば、沢山の大人の方の援助に気がきます。いつも一緒にいた母親をはじめ、陰から応援をしてくれた父親。差し入れをいつもしてくれる保護者、無償の指導をしていただいたコーチの方々。感謝の思いばかりです。

今度は私が保護者となり、子供たちの応援をするときのようにです。今の少年野球の子供たちが、大きくなって、大人からの無償の援助を受けていたことに気が付き、感謝の思いを持ってくれることでしょう。

私の名場面は、今、そんな楽しみを持って、大きな体をゆすって、ハーハー！ ゼーゼー！と、少年野球の指導に、楽しんでいく姿です。

チャリティーコンサート開催

大山 孜郎

4月21日(土)午後6時から、ウイング京都 イベントホールにて、京都 YMCA チャリティーコンサート「ロマン派音楽の夕べ」が開催されました。

このコンサートは、主催が京都 YMCA であり、主管をインドハンセン病患者・家族支援の会「フーロカール」と会員委員会が務め、収益金の全額をインドのハンセン病患者・家族支援と京都 YMCA の奉仕活動に使うために開催されたものです。

出演者は、若手の実力者である岡部佐恵子(ピアノ)・山本裕樹(ヴァイオリン)と前京都 YMCA 理事長・元同志社女子大学学長の児玉実英先生です。会場はほど良い広さでしたが、ほぼ満員の会衆で満たされました。

児玉先生の解説付きの演奏もありとてもアットホームな素敵な雰囲気コンサートとなり、会衆の皆様はとても満足した顔をして帰路に着かれました。

「フーロカール」は、5年以上前にインド・ランチのハンセン病患者の施設を訪れ強く心を打たれた者たち(我がクラブの堀さん、大山夫婦を含めて6人)が、ハンセン病患者・家族に対してなんとしても支援をしたいとの思いから結成されたグループで、帰国後、インド紅茶を販売して資金を集めると共に、ここ数年は、チャリティーコンサートを開催して収益金をインドに送っています(後に山口メネットもメンバーに参加しております)

赤字だったのか、少しは収益があったのか心配ですが、インドのもっとも小さくされ、もっとも虐げられている人々を覚えて支援する活動が、チャリティーコンサートとしてここ数年継続されていることは、YMCA の最も大切なミッションを具体化する活動であると自負しております。

今回のコンサートに、我がクラブからスタッフとしてお手伝いして下さった石倉さんや、プログラムの広告でお世話になったメンバー(大門、竹田、山田、石倉、山口さん)に感謝すると共に、参加して下さった、勝山さん夫妻、村田さんに主催者の一人として御礼を申し上げます。

祝 大山さん、大門さん新店舗オープン

みんなのカフェ ちいろば

高齢者も障がい者もみんな来ていただきたいので、バリアフリーの設計になっていて、健康志向の料理を提供し、落ち着いた時間と空間を過ごしていただけるカフェです。

素敵な井戸のある中庭と、ミニコンサートやセミナーのできるスペース『ホザナハウス』が奥にあります。是非お越しください。

京都市伏見区深草直違橋4丁目370
(京阪電車藤森駅下車徒歩2分)
☎ 075-543-2476

(大山孜郎)

街の「健康応援団」 あい接骨院

首・腰・膝痛、筋肉痛、ケガ、打撲、ねんざ
脱臼、骨折、スポーツ障害、スポーツケガ
交通事故・労災、早期回復のお手伝い!
各種健康保険利用できます

ご予約・お問合わせ

☎ 075-646-2688

京都市伏見区深草稻荷中之町60番地 ノーザンライツ 1F
京阪「伏見稲荷駅」徒歩2分・JR「稲荷駅」徒歩2分
(大門和彦)

HAPPY BIRTHDAY

メンバー

山口 雅也 5.10 山田 隆之 5.13
大門 和彦 5.31

メネット

勝山 憲子 5.3 堀 明美 5.10

コメント

金原 佑征 5.6 大門 勇斗 5.8

HAPPY ANNIVERSARY

森 常夫・絹 代 ご夫妻 5.8
菅原 樫一・由 利子 ご夫妻 5.15
瀬本 純夫・吉 美 ご夫妻 5.17

5月・6月予定抄

5月20日(日) インターナショナルチャリティーラン
6月9日・10日 西日本区大会

第14回 役員会議事録

2007年4月24日(火)19:00~21:00
ウエスティン都ホテル京都 菊の間

<報告事項>

西日本区

- 第22回アジア大会参加案内(2007年8月10日~12日) タイ、バンコクにて開催
- 6月9~10日 西日本区大会のメモリアルアワー(過去1年以内に死去されたメンバー)
- STEP(短期ホームステイ)受入れホストファミリー募集
 - ドイツの20歳の青年 6月4日~6月22日
 - ノルウェーのワイズメン子第16歳 7月25日~8月20日
- YEEP・STEP 派遣のお願い

京都部

- 京都部のHPを各メンバーの会社のHPへリンクのお願い
- 5月18日(金)現・次期メネット会長・連絡員会

YMCA

- 4月22日(日)リトリートセンター夜桜フェスタ 協力金のお願い ¥3,000
- 5月20日(日)インターナショナルチャリティーラン 協賛金お願い 個人 5,000円 法人一口 10,000円
- 5月26日(土)定期会員総会 18:30~21:00 京都YMCA 三条本館マナホール

三 役

- 4月7日(土)花見例会 DBC 例会メネット招待例会
- 5月10日(木)CATT合同例会 京都ガーデンパレスホテル 19:00~21:00 ¥6,000 会費振込み〆切 5月7日(月)
- 岡村直人さん 退会届の件 (審議事項)
- 豊田貴志さん 退会届の件 (審議事項)

<各事業委員会報告>

- | | |
|--------|---------------------|
| Yサ・ユース | コンサート、夜桜、チャリティーラン |
| 地域奉仕 | 新サポート先の件:アンケート提出の件 |
| ドライバー | 月例会予定 |
| 広報ブリテン | 5月号予定 |
| ファン | BF切手など送金報告、DBC物販の結果 |
| 交 流 | 東京クラブ DBC 収支に関して |
| E M C | 西日本区集計と例会出席状況、退会希望 |

<審議事項>

- | | |
|---------------------------|----|
| 岡村直人さん退会の件 | 承認 |
| 豊田貴志さん退会の件 | 承認 |
| 地域奉仕委員会アンケートの件 | 承認 |
| 夜桜フェスタの協力金¥3,000 Yサより拠出の件 | 承認 |

